



海・山・川・大平原がおりなす

感動の大地・^{しべつ}篠津町



2代目カウモン号出動!

町商工会（篠田静男会長）で運営する移動販売車「どこでもカウモン号」が車両の入れ替えを行い、12月7日、商工会前駐車場で2代目カウモン号の出発式が行われました。式の中で篠田会長は「新しいカウモン号は4輪駆動車で、冬道にも強くなった。スピーカーを利用した広報活動なども検討しており、普段の買い物だけでなく緊急時も活用できる移動販売車として、いっそう頑張っていきたい」とあいさつしました。

カウモン号は、外出が難しい方にも買い物の機会をと平成22年から運行を開始し、現在は月曜日から金曜日まで町内を巡回。新しい車両には、初代に引き続き冷蔵・冷凍の商品棚を備え、商工会に加盟する18店舗が参加。精肉、鮮魚を含む食料品や日用品のほか鏡餅など季節を感じる商品も並び、広くなった車内で買い物を楽しむことができます。

「年頭所感」



津町長
金澤 瑛

〈はじめに〉
町民の皆さま 新年あけましておめでとございます。

希望に満ちた新春を皆さまとともに迎え、お慶び申し上げますとともに、昨年中、町政各般にわたり皆さまのご理解・ご協力をいただきましたことに對しまして心よりお礼を申し上げます。

〈昨年を振り返って〉

さて、昨年を振り返ってみますと、何といたっても全国各地で発生した自然災害が、心痛む出来事でありました。大阪府北部地震、西日本豪雨災害、関西圏をはじめとした記録的豪雨、9月には震度7を記録した北海道胆振東部地震が発生するなど、大きな爪痕を残しました。心から犠牲となられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を切に願うものであります。

本町におきましても、地震により発生したブラックアウトにより、酪農業が大きな被害を受けるなど、長期停電という新たな災害が浮き彫りとなりました。自然の猛威とともに、起きつる災害をどこまで想定するか、改めてその規模・多様性など

難しさを痛感させられる年でありました。
一方、身近な問題であります北方領土問題につきましても、白露首脳会談において、平和条約締結後の歯舞群島と色丹島の日本への引き渡しを明記した日ソ共同宣言を基礎に交渉を加速させることで合意し、両外相を責任者とする交渉の枠組みが決定されました。この大きな動きとともに、一日も早い解決に向けて外交交渉が進展していくことを期待しております。

―基幹産業―

基幹産業の状況であります。小定置網を含む秋サケ漁につきましても、対前年比76%増の3,544トンで終漁いたしました。ピーク時に比べると2割に満たない状況であります。ホタテ漁につきましても、夏の操業を終えた段階で漁獲量は2,561トンと、秋操業を含めて当初の生産計画を下回る状況となっております。この影響を受けて、加工業につきましても加工原料の高騰や品薄が続いており、厳しい経営状況に置かれております。

長期に及ぶ不漁は、漁業者、漁協、加工業など関連業種の経営そのものを揺るがす極めて憂慮すべき状況であると認識しております。その建て直しに向けて一丸となった対応、取り組みが求められております。

あいさつを 上げます

酪農業につきましては、牧草の収穫量及び栄養価は平年並みで確保されました。生乳生産量につきましても長期停電の影響もありましたが、昨年度並の10万3千トン達成できる見込みとなりました。販売額におきましても、乳価の上昇や乳用牛・肉用牛の市場価格の高止まりなどから、堅調に推移しております。

―明るい話題も―

昨年も、本町の小・中学生、高校生が、全道・全国を舞台に、スポーツ・文化活動において大いに活躍をいただき、町民に感動を与えていただきました。

加えて、漁業や酪農、商工業など各分野の有志が、また、青年、女性、高齢者など各層、各世代が、いきいきとまちづくりに参加し、活気と笑顔にあふれる取り組みをいただきました。

愛郷心を礎とした町民の皆様一人ひとりが輝く「協働のまちづくり」が私の信条であり、心から感謝とお礼を申し上げます。

〈新しい年を迎えて〉

―標津町140年―

本町は、明治12年に標津郡戸長役場が設置され、本格的な自治の第一歩が踏み出されてから繁栄・発展を続け、本年度140年を迎えました。このことから、礎を築かれた先

人・先達の進取の気概とご苦労に對し敬意と感謝を捧げるとともに、さらなる町勢の伸展を祈念し、華美を慎む中で10月1日には記念式典を挙行し、その佳節を町民の皆さまと共に祝いしたいと思っております。

―まちづくり―

何といたっても基幹産業の興亡は、町の盛衰に直結します。多くの課題を抱え、厳しい状況下にある基幹産業の振興発展を第一として取り組んでいく考えであります。住民生活の安定や福祉の向上、人口減少対策や少子高齢化対策など、一刻の猶予を待たない多くの課題に引き続き取り組んでいかなければなりません。大変な時期にありましても一つひとつかかる困難を打開し、豊かな海と自然に恵まれた大地を生かした「生産の町」として、また、町の将来を町民みんなで創っていく「ふるさと意識」が何よりも大切でありますので、夢と希望の持てる未来を町民の皆さまとともに展望していきたいと思っております。

また、6年目となります「人口減少時代に挑戦する政策パッケージ」の各事業につきましても、一定の成果が出てきたものと捉えております。が、事業の見直し、検証を行い、いっそう推進していきたくと考えておりますので、引き続き町民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

〈おわりに〉

最後に、町民の皆さまにとりまして本年が最良の年でありますように心からお祈り申し上げますとともに、所信の一端を申し上げます。いさつといたします。

「年頭のごあいさつ」



標津町議会議長

田中 孝幸



新年あけましておめでとござい
ます。

平成31年の年頭にあたり、議会を
代表いたしまして謹んでごあいさつ
を申し上げます。

町民の皆さまにおかれましては、
ご家族お揃いで希望に満ちた輝かし
い新春をお迎えのことと心からお慶
び申し上げます。

また、日頃から町議会活動に対し
まして、温かいご理解と格別のご支
援を賜り、議員一同心から厚くお礼
申し上げます。

例年のことながら迎える年が平穩
で事件や事故、災害のない、景気が
安定し安心した毎日が送れることを
皆さまと共に念願しております。

昨年を振り返りますと、まずは北
方領土関係ですが、この問題を解決
して平和条約を締結することは、両
国関係の正常化のみならず国際社会
の平和と安定に大きく貢献するもの
であり、政府が日露両国間の政治的
対話を重ね、共同経済活動等による
信頼関係の醸成を通じ、その解決に
努めている姿勢は高く評価するこ
ろであります。

しかしながら、解決を急ぐあまり
四島は日露両国が平和的に合意して
国境を定めて以来、歴史的に一度も
他国の支配を受けたことが無い日本
固有の領土という、これまでの主張
が変わってしまうのであれば、大き
な危惧をいだかざるを得ません。

ですから、国においては、四島は
日本固有の領土であるという国民の
総意と悲願、そして先人の努力に応
え、今日まで両国間で積み重ねてき
た諸合意に基づき、北方領土の解決
と平和条約締結に向けた交渉を進め
るよう強く要望するものであります。
当議会としても、昨年12月定例会
で、この件に関する意見書が議決さ
れ、内閣総理大臣を含む関係大臣へ
提出しており、今後の進展に大きく
期待するものです。

一方、本年は皇太子さまが新天皇
に即位する5月1日と、即位の中心
儀式「即位礼正殿の儀」が行われる
10月22日を祝日とすることになって
おります。祝日法の規定で4月27日
から5月6日は十連休となり、祝賀
ムードの盛り上がり方を期待するも
のです。

また、重要な選挙や国際会議、ス
ポーツイベントなど、目白押しと
なっております。

国内の政治日程では4月に統一地
方選、7月には参院選が実施され、
国際会議もG20サミットやアフリカ
開発会議など相次いで国内で開催さ
れ、各国首脳が大半して訪れる年と
なります。

さらに9月20日にはラグビー・
ワールドカップ日本大会が開幕し、
全国12会場で熱戦が展開され、世界
各国から多くの観光客などが訪れる
ことを期待するものであります。

経済面では10月から消費税率が
10%に引き上げられる予定で、今後
の地方経済等の推移を注視していかな
ければならないと考えております。

本町におきましては、開拓使時代
の明治12年に標津郡戸長役場が設置
され、本格的な自治の第一歩が踏み
出されてから本年をもつて140年
の佳節を迎えます。このことから、
先人のご苦勞に改めて深甚なる感謝
を捧げるとともに、未来に向かって
さらなる町勢の発展を期して、式
典、植樹など記念となる各事業を実
施する予定であります。

次に、昨年の基幹産業であります
が、酪農業においては胆振東部地震
に伴う停電の影響を受けましたが、
生乳・個体販売、牧草など全体的に
生産が回復し良好に推移しました。
しかしながら、農業生産資材価格
は高止まりとなっており、厳しい経
営を強いられております。今後、T
PP11協定、日欧EPA協定などの

影響、乳価、牛肉価格の下落の懸念
など将来に対する不安が増しており
ます。

また、農業後継者問題、長時間労
働・労働力不足などの課題を抱えて
おり、その対策が急務となっており
ます。

一方、水産業につきましては、秋
サケ漁が平成20年から不漁が続いて
おり、一昨年よりも多いとはいえ
3500トン台という深刻な結果と
なりました。

漁業者はもとより漁業従事者や水
産加工場をはじめとする関連業種の
影響も心配され、将来に対する不安
が一層増しております。今年こそ基
幹産業である酪農業、漁業ともに経
営が安定した年となり、地域経済や
景気の回復を心から願うものであり
ます。

このように、目まぐるしく変容す
る社会情勢の中、当町においても人
口減少問題や福祉・医療・環境対策
など取り組むべき課題は山積みして
おりますが、この課題を一つずつ解
決し町民の皆様と共に明るく住みよ
いまちづくりを目指して行く所存で
ございます。

今春は町議会議員の改選の年に当
たります。

これまでにお寄せいただいたご指
導ご協力に感謝申し上げますととも
に、新議会に向けて格別のご指導ご
鞭撻をお願い申し上げます。

結びに町民の皆さまのご健勝とご
多幸を心からご祈念申し上げ、新春
のごあいさつといたします。



平成30年度 町表彰式

郷土の発展に貢献 功績をたたえて!!

本町における自治・経済・福祉・教育文化など各分野で町の振興発展に貢献のあった方、他の模範になつていらっしゃる功績をたたえる「平成30年度標準津町表彰式」が、12月6日、生涯学習センターあすばるで行われました。

式典では、初めに参会者全員で国・町歌斉唱と、本町の礎を築いた先人に対し黙とうが行われ、金澤町長が「本日表彰を受けられる皆さまの功績は、等しく町民の模範とされるものであり、あらためて衷心より感謝申し上げます」と式辞を述べました。

その後、自治功労賞1人、優良勤労者表彰5人、感謝状贈呈3団体・1個人の方々の功績と受賞内容が紹介され、金澤町長から表彰状と記念品が一人ひとりに手渡されました。

祝辞では、大内根室振興局長、田中町議会議長が受賞者の功労をねぎらった後、受賞者を代表して菅原清継さんが「これからそれぞれの方で課せられた役割に邁進したい」と謝辞を述べました。

本年度の表彰を受賞された方々の功績などを紹介します。

自治功労賞

菅原清継さん
(69歳・本町)



昭和45年から平成27年までの44年間の永きにわたる、標準消防団員として地域住民の生活安全確保のため、その使命達成に心血を注がれました。この間、平成21年4月から標準消防団副団長として、永く培われた消防知識・技能と優れた指導力のもと、団組織の充実強化を図り消防思想の普及にも努めるなど、地域防災と消防団の発展に多大な貢献をされました。



優良勤労者表彰

住田泰雪さん
(58歳・寿町)



昭和54年から株式会社上田組に勤務され、以来38年余の永きにわたり、責任感を持って正確かつ迅速に各種工事を行い、事業推進に大きく貢献されています。同僚にも敬慕され、上司の信望も厚く、他の従業員の範とされています。

辻明彦さん
(57歳・寿町)



昭和54年から株式会社上田組に勤務され、以来38年余の永きにわたり、研究熱心に正確かつ迅速に各種工

事を行い、事業推進に大きく貢献されています。同僚にも敬慕され、上司の信望も厚く、他の従業員の範とされています。

植田晃己さん
(57歳・寿町)



昭和54年から株式会社上田組に勤務され、以来38年余の永きにわたり、豊富な経験を生かし、正確かつ迅速に各種仕事を行い、事業推進に大きく貢献されています。同僚にも敬慕され、上司の信望も厚く、他の従業員の範とされています。



植村 洋さん
(55歳・共栄旭町)



昭和62年から株式会社上田組に勤務され、以来30年余の永きにわたり、重機オペレーターとして正確かつ迅速な仕事を常にし、事業推進に大きく貢献されています。同僚にも敬慕され、上司の信望も厚く、他の従業員の範とされています。

菊池 敏夫さん
(55歳・寿町)



昭和57年から株式会社上田組に勤務され、以来35年余の永きにわたり、常に正確かつ迅速な業務を行い、事業推進に大きく貢献され

ています。同僚にも敬慕され、上司の信望も厚く、他の従業員の範とされています。

※毎年、被表彰者選考委員会において、表彰される方々を選考しています。が、表彰を望まれない方の善行(ごみ拾いやボランティアなど)について、同委員会において敬意が表されています。

**町税の納期内
完納者ご紹介**

平成29年度まで、町税を納期内に完納された方々をご紹介します。

※【】は地区名、敬称略

◆60年間完納者(1人)

【川北】

▽下山 登

◆50年間完納者(10人)

【標津】

▽皆川 紀好

【住吉】

▽本村 建治

【茶志骨パイロット】

▽合田 清一 ▽更谷 久男

【伊茶仁】

▽熊谷 作美

【忠類】

▽音川 英真 ▽笹谷 紘一

【薫別】

▽新川 福二 ▽間野 一弘

【上古多糠】

▽小野 勝利

◆40年間完納者(43人)

【標津】

▽工藤 喜美子 ▽佐藤 暎子

▽椎久 米子 ▽田村 幾子

▽中村 優子 ▽稗貫 勝弘

▽平坂 和夫 ▽守田 和俊

▽守田 米造 ▽吉村 道博

▽若杉 幸男 ▽我妻 幸次

▽渡辺 千代志

【川北】

▽大桃 光子 ▽木庭 正義

▽竹田 信雄 ▽藤谷 辰夫

【東川北】

▽滝本 モリ ▽山本 潤一

【西川北】

▽五百木 功 ▽小田原 重信

【南川北】

▽桜井 條太郎

【北川北】

▽河島 敏夫

【北標津】

▽田中 憲司 ▽谷 好秋

▽福地 正克

【西北標津】

▽塚田 良一 ▽吉田 君雄

【茶志骨】

▽大石 正則 ▽大西 英博

▽郷野 一己 ▽郷野 修子

【東茶志骨】

▽榊 義則

【茶志骨パイロット】

▽河崎 繁 ▽相馬 勇

【住吉】

▽本村 好弘

【東浜町】

▽木村 一男 ▽田中 入工

【伊茶仁】

▽猪狩 敏 ▽伊藤 工三子

【忠類】

▽音川 光子

【上古多糠】

▽小玉 豪哉

【南古多糠】

▽田村 勲

◆30年間完納者(35人)

【標津】

▽石橋 昌幸 ▽大内 トミ子

▽鎌田 裕治 ▽菊池 隆一

▽渋谷 町子 ▽菅原 清継

▽關 巧瑛 ▽西村 恵子

▽長谷川 雅章 ▽分銅 政司

▽前田 敏博

【川北】

▽阿部 茂雄 ▽上田 照夫

▽植村 洋 ▽木下 壽

▽住田 泰雪 ▽土井 裕

▽八峠 豊枝 ▽山本 祐一

▽吉田 信調

【東川北】

▽笹木 由起子

【南川北】

▽林 政男

【西北標津】

▽高橋 洋一 ▽田中美枝子

▽村上 順子

【茶志骨】

▽太田 明人 ▽大西 慶子

【茶志骨パイロット】

▽大山 登

【住吉】

▽本村 信司

【薫別】

▽開坂 寿一

【古多糠】

▽古澤 みつゑ

【上古多糠】

▽遠藤 慎吉 ▽小原 正徳

▽松下 貞子

【南古多糠】

▽川瀬 香苗

◆20年間完納者(31人)

【標津】

▽桶谷 秀幸 ▽齊 忠雄

▽佐々木 康人 ▽渋谷 明美

▽白土 全人 ▽多田 久美子

▽西澤 豊 ▽眞野 匠

▽山口 成子 ▽山口 ゆき子

▽吉田 清治

【川北】

▽菅原 睦美

▽田口 由美子 ▽中島 涼

▽中山 悟 ▽名木 野宏夫

▽古瀬 一子

【南川北】

▽三場 誠

【北標津】

▽福地 智宏

【東茶志骨】

▽戸田 潤子 ▽山本 義博

【茶志骨パイロット】

▽佐藤 絹江 ▽佐藤 安代

【伊茶仁】

▽市川 律子 ▽細畑 順二

【忠類】

▽笹谷 篤子

【新古多糖】

▽田口 哲也 ▽田口 直樹

▽田口 啓子

【南古多糖】

▽宮崎 輝子 ▽山田 富子

平成30年度
税に関する作品表彰

町租税教育推進協議会では、各学校を対象に書道や絵はがきなどを募集し、次の児童・生徒が表彰されました。
※敬称略

【書道】

標準町長賞

▽井上月 海(川北小5年)

北海道税理士会釧路支部

根室部会長賞

▽合田 翔海(標津小3年)

根室間税会会長賞

▽谷藤 美柊(標津小3年)

税を考える週間

推進協議会特別賞

▽榎木 千里(川北小4年)

根室税務署長賞

▽齋藤 柚花(標津小3年)

【絵はがき】

優秀賞

▽山田 凌大(標津小5年)

【標語】

北海道間税会連合会会長賞

▽永井 夢来(標津中1年)

▽林和華 芭(標津中1年)

▽山崎 稜空(標津中1年)

気象予報士による防災お天気講座

Vol.33 暴風雪に備えましょう

これから暴風雪が発生しやすい季節となります。特に車で外出される方は、暴風雪に対する備えについて再度確認してください。

◎ 予め暴風雪が予想される時は極力外出を控え、テレビ・ラジオ・防災無線・インターネットからの気象情報に注意してください。

◎ どうしても車で外出する際は十分な燃料を入れておき、携帯電話を必ず持って、防寒着、毛布、長靴、スコップ、けん引ロープ、携帯電話充電器、懐中電灯などを車内に備えておきましょう。

◎ 暴風雪により運転に危険を感じたら、無理をせず道の駅やガソリンスタンド、コンビニエンスストアなどで天気の回復を待ちましょう。

◎ 吹きだまりで車が立ち往生し、レッカー車などもたどり着かず、脱出が困難になってしまった場合は速やかに下記のいずれかまで連絡し、できるだけエンジンを止め救助を待ってください。エンジンをかける場合はマフラーが埋まらないように頻りに除雪を行い、風上側の窓を少しだけ開けて換気を行ってください。

※救助要請先：警察 110、道路管理者（釧路建設管理部中標津出張所 0153-72-3213、釧路開発建設部中標津道路事務所 0153-72-3221、役場建設水道課 82-2131）、役場住民生活課 82-2131、傷病者がいる場合は消防 119



★止むを得ず車で外出するときは

● 天気の急変などにより車が立ち往生することを想定して、防寒着、長靴、手袋、スコップ、けん引ロープなどを車に用意するとともに、十分に燃料があることを確認しましょう。



ご質問は… 住民生活課 防災担当 ☎ 82-2131 (内線126)

「知床・地方版図柄入りナンバー導入検討協議会」からのお知らせ

知床周辺7町（斜里町、清里町、小清水町、別海町、中標津町、標津町、羅臼町）で取り組んできました「知床版図柄入りナンバープレート」のデザインが決定しました！

知床周辺地域を一目でイメージできるナンバープレートのデザインを募集したところ、全国から178点の応募をいただき、その後、選考委員会や7町で町民アンケートを実施。選考委員からの意見やアンケートの結果を踏まえ、12月5日に開催の本協議会において基本デザインを決定しました。



佐野可那子さん（愛知県）の作品

タイトル「何が隠れているかな？」

知床の雄大な自然を感じさせる作品。よく見ると後ろの雪山に知床で出会える動物たちが隠れている。

今後は、地域内へのPRや寄付金の使途などについて協議を進めていき、都度町民の皆さまに町広報紙を通じてお知らせしていきます。

— 企画政策課 —

『日本ハムファイターズ市町村応援大使』に標津町が当選！

日本ハムファイターズでは北海道内の各地域活性化のため、平成25年度から毎年18自治体に現役選手を応援大使として派遣し各自治体のPRを行ってききましたが、このたび平成31年（2019年）の応援大使の派遣先として標津町が当選しました！

11月24日(日)に札幌ドームで行われた「日本ハムファイターズ ファンフェスティバル」において、どの選手がどこの自治体に派遣されるのかを決める抽選会が行われ、標津町から田中颯人くん（川小6年生）が抽選に臨みました。

その結果、「村田透投手」と「宮西尚生投手」が本町の応援大使に決定しました。

標津町で発足済みの「日本ハムファイターズ後援会」などと連携し、応援大使によるPR事業を進めていきます。

実施にあたっては町広報紙などで町民の皆さまに随時お知らせします。

抽選会後の田中颯人くんと村田投手



＝今後のPR事業＝

- ▶ 標津町成人式での応援大使メッセージ（DVD）
- ▶ 小中学校、高校の卒業式・入学式での応援大使メッセージ（祝電）

など…

— 企画政策課 —



ホタテとバターを載せ、各町内会へ

生産の町の恵み 今年も無償配布

標津漁業協同組合漁船漁業者部会（平井敏雄部会長）と標津町農業協同組合（今井和善代表理事組合長）では、12月3日、生産者を除いた約2,300世帯に、朝獲りの活ホタテ2kg相当とバター2箱ずつを、各町内会の協力を得て配布しました。

この取り組みは、資源保護や生産活動への住民の深い理解に対し、両者が感謝の意を含め毎年行っているもので、今回でホタテは27回目、バターは29回目。

ホタテは漁獲量が当初の生産計画を下回っており、酪農業では9月に停電の影響を受けるなど、依然として厳しい状況下にも関わらず、無償で提供くださるご厚意に心から感謝します。



東川北のメロディーロード

メロディーロードに 発明表彰

（公社）発明協会主催「北海道地方発明表彰式」が10月30日、小樽市で開催され、本町の篠田静男氏を含む3名がメロディーロードの発明で中小企業庁長官賞を受賞しました。

同発明は溝を彫った路面を車両が走行することで音が発生し、車内でメロディーとして聞こえるというもの。溝の間隔で音階を表現しており、時速60kmで通過すると、メロディーがよく聞こえます。

現在は町内2カ所のほか、国内外16カ所に設置されており、交通安全啓発のほか、景色を見てほしいポイントなど設置場所を工夫することで、観光振興や地域の活性化に一役買っています。

三地区文化祭

開催

三地区「川北・古多糠・北標津」文化祭が、11月10日、川北中学校吹奏楽部の「第53回定期演奏会」でスタートし、11月19日まで川北生涯学習センターを主会場に開かれました。



また、地元産のそば粉を使った恒例の「新そばまつり」も15日に行われ、多くの来場者が地元で育まれたそばの風味を楽しみました。



厨房も大忙し



大盛況の新そばまつり



こだわりのコーヒーを提供



健康 いちばん

標津町総合体育館

☎ 82-3112

スポーツは心のビタミン



《要注意!》

冬は脂肪がたまりやすい!

冬は寒さや雪のため歩きにくく、外出の機会がグーンと減り、外出する時は夏場よりも車での移動が多くなりがちです。

また、クリスマスやお正月と年中行事により飲食の機会がグーンと増え、体に多くの栄養を脂肪として蓄えてしまったことがある方も多いのではないのでしょうか?

さて、蓄えられた脂肪を燃焼させるには、「有酸素運動」が最も効果的です。

より効果的に脂肪を燃焼させるには、有酸素運動前に**筋力トレーニング**を行うと良いといわれています。

運動する時のエネルギー消費は、初めは筋肉や肝臓に蓄えられている**グリコーゲン**という物質をエネルギーにします。運動をし続けると、次に**脂肪をエネルギー**として使います。

つまり、筋力トレーニングを行うことで、有酸素運動だけを行うよりも、短い時間で脂肪を効率良く使って運動することになり、脂肪がより効果的に燃焼されます。

また、ウォーキングやジョギングの30分前に「加熱しようが(しょうが湯など)」をとると、エネルギー代謝を高め、より高い効果が得られます。

冬こそ健康・体力づくりを

この時期は、外で歩くには雪が多く、また、凹凸・ツルツルで非常に歩きづらくなっています。

さまざまな場所や方法で運動を行い、自身の健康のために、少しずつ無理のないように運動をしましょう。

【総合体育館を利用して】

アリーナのランニングコース、階段を使って、ウォーキングや軽いジョギングを行いましょう。

※ウォーキングは、20分以上をめにしましょう。

【トレーニングルームを利用して】

ランニングマシンやエアロバイクなど、全6台の有酸素マシンを利用して行いましょう。

【スノーシューを履いて】

昔の「かんじき」のようなもので、かかとが固定されておらず、スパイクも付いています。

深い雪の中やちよつとした斜面、氷の上も歩くことができます。

ストックを使つと、行動範囲がさらに広がります。



【ノルディックポールを利用して】

ポールを持ってウォーキングすることで、ポールを持たない時と比べ上半身も使うので、運動効果が上がります。

また、冬道でのウォーキングの安全対策(転倒予防)にも役立ちます。

◆無料で貸し出し中

当館では、スノーシュー(ポール付き)30組とノルディックポール40組を、無料で貸し出ししていますので、お気軽にお問い合わせください。

◆トレーニングルームのご利用を

当館には、有酸素系マシン5台、エアロバイク1台、乗馬2台、コンビネーションウエイト、フリーウエイトなどがあり、自分に合ったトレーニングができます。

冬期間は、月・土曜日が午後10時まで、日曜日は午後5時まで利用できます。

また毎月1回、体組成計からだチェックデーを午前10時から午後6時の2回、実施していますので、健康管理のために測ってみませんか?
年度内は、1月15日(火)、2月19日(火)、3月12日(火)に開催します。

体組成計測定カード

後期高齢者医療制度のお知らせ

～ 高額介護合算療養費および医療費通知について ～

■ 高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同じ世帯の被保険者で、1年間に支払った後期高齢者医療制度と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢者医療制度および介護保険から支給されます。

- 後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。
- 支給額が500円以下の場合には支給されません。

◆ 自己負担限度額表

【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

負担割合	区 分	自己負担額の合計の基準額
3割	現 役 並 み 所 得 者	【課税所得690万円以上】 212万円
		【課税所得380万円以上】 141万円
		【課税所得145万円以上】 67万円
1割	一 般	56万円
	住 民 税 非 課 税 世 帯	区 分 II (※1) 31万円
		区 分 I (※2) 19万円

※1 世帯全員が住民税非課税である方

※2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円(公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下)、または老齢福祉年金を受給している方

申請される方は、標津町役場住民生活課医療給付担当へお申し出ください。

■ 医療費通知を全受診者へ送付します

広域連合では医療費総額などについてお知らせする「医療費通知」を、対象期間に医療機関などを受診した全ての被保険者の皆さまへ送付しています。

発送日は、9月下旬と3月下旬の年2回です。

【イメージ図】

受診年月	診療を受けた医療機関等	診療区分	日数	医療費の総額	自己負担額	食事療養・生活療養費		
						回数	費用額	標準負担額
平成30年1月	〇〇病院	医科外来	1	18,000	1,800			
平成30年2月	××薬局	調剤	1	10,000	1,000			
平成30年3月	△△病院	医科入院	5	202,000	20,200	15	11,490	5,400
合計				230,000	23,000		11,490	5,400

※この通知は皆さまの受診状況についてお知らせするもので請求書ではありません。

※この通知は医療費控除の申告手続きで医療費の明細書として使用することができます。医療費控除の申告に関することは、税務署にお問い合わせください。

◆ 医療費通知の活用について

- 医療費の推移が一目でわかるため、ご自身の健康状態の把握や健康管理に活用できます。
- 健康診査など、皆さまの健康保持・増進に役立つ情報が記載されています。
- 診療日数などに間違いがないか確認しましょう。

問合先 北海道後期高齢者医療広域連合 011-290-5601
住民生活課 医療給付担当 82-2131

玄関先の除雪をお願いします



除雪作業では、玄関や道路の出入り口に雪が残ってしまう場合があります。各ご家庭の皆さまのご協力をお願いします。

道路に雪を出したり物を置かないようにしてください



除雪した後に道路へ雪を出すと、道路が凸凹になったり道幅が狭くなります。雪を捨てるときは、町指定の雪捨て場に運んでください。

路上駐車はやめましょう



路上駐車は除雪の妨げとなるだけでなく、火災や救急などの非常時は人命にも関わりますので、絶対にやめてください。

暴風雪のときは除雪に時間がかかります



暴風雪などの悪天候の際は、天候回復まで除雪を見合わせる場合があります。

屋根からの落雪に注意しましょう



屋根からの落雪による事故には、十分に気を付けてください。特に雪下ろしには注意が必要です。

～国道・道道の通行止め情報はこちら～
根北峠などのカメラ画像も見られます

北海道 道路情報

検索



ケータイ・スマホからはこちら

URL : <http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp>

町道の除雪に関するお問い合わせは、
建設水道課 土木担当
☎82-2131 (内線225)

除雪へのご理解とご協力をお願いします



2019年も国民年金に いっそうのご理解をお願いします!

国民年金は、働く世代が保険料を納め、年金を受ける方を支える「世代と世代の支え合い」の仕組みとなっています。そして、原則として65歳以上に達したときは「**老齢基礎年金**」、病気やけがで障がいが残ったときは「**障害基礎年金**」、家族の働き手が亡くなったときは「**遺族基礎年金**」などを支給し、経済的な支えを行うことを目的とした制度です（保険料に未納があると支給されないことがあります）。

「**老齢基礎年金**」は、生きている限り受け取ることでできる、一生涯の保障であり、日本人の平均寿命が80歳を越えている中、生涯支給される国民年金は、老後の生活の大切な支えとなっています。

少子高齢化が急速に進み、年金制度への関心がますます高まりつつあります。自分や家族の年金、老後について、今一度考えてみませんか。

◆本町の平成29年度保険料納付・年金受給状況

- ・国民年金保険料納付額 1億2,687万8,330円
- ・年金受給状況〔年金受給者〕2,931人（国民年金1,612人・厚生年金1,318人・船員保険1人）
〔年金受給額〕16億9,084万9,914円

◆本町の被保険者数（平成30年10月末現在）

- ・国民年金加入者 1,254人（1号：947人・任意加入：10人・3号：297人）

【年金相談は完全予約制です！】

毎月、中標津町役場で開設される「年金出張相談所」を利用される方は、相談日の10日前までに予約が必要です。

予約申込先 釧路年金事務所
お客様相談室 ☎0154-61-6000

**2月の
年金出張
相談所
開設日**

日時：**5日(火)**13時～16時30分
6日(水)9時～13時30分

場所：中標津町役場

ご本人や配偶者の年金記号番号、加入期間などを調べてお出かけください。

★相談・お問い合わせはお気軽に住民生活課国民年金担当へ

1月のごみ収集日

※2月初回の収集日も掲載しています。

一般廃棄物収集区域 〈有料〉	可燃ごみ	不燃ごみ 粗大ごみ	資源ごみA 空缶・ペット、トレー、 発泡・容器包装(プラ)・ びん・新聞・雑誌	資源ごみB 空缶・ペット・トレー・ 発泡・容器包装(プラ)・ 容器包装(紙)・紙パック・ 段ボール
若草町・新川上町・川上町・栄町 緑町・曙町・弥栄町・伊茶仁	月・木	10日(木) 24日(木)	7日(月) 21日(月) 2月4日(月)	17日(木) 28日(月) 2月14日(木)
本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町 桜木町・住吉町・東浜町・茶志骨	火・金	11日(金) 25日(金)	8日(火) 22日(火) 2月5日(火)	15日(火) 29日(火) 2月12日(火)
川北全域・北標津・西北標津・忠類 古多糠全域・浜古多糠・薫別・崎無異	水・土	12日(土) 26日(土)	9日(水) 23日(水) 2月6日(水)	16日(水) 30日(水) 2月13日(水)

※粗大ごみの収集は収集の前日までに事前の申し込みが必要です。

★粗大ごみの申込先は、渡邊清掃㈱ ☎0120-79-3106まで。

2月の汲み取り実施地域

汲取月は各地区3カ月ごとに年4回設定しています。

便槽が満杯にならなくても汲取月には必ず汲み取っておくなど、余裕を持ってお申し込みください。

実施地域 伊茶仁、浜古多糠、崎無異、忠類、薫別

申込期限 1月25日(金)

申込先 渡邊清掃㈱ ☎0120-79-3106 ☎0153-82-2220

受付時間 8時30分～17時15分（日曜・祝日を除く）

町長の動静

(11月21日～12月20日)

【11月22日】釧路市

第2回釧路・根室広域地方
税滞整理機構議会定例会

【11月27日】東京都

北海道酪農振興町村長会議
中央要請活動ほか

【11月28日】東京都

全国町村長大会ほか

【11月29日】東京都

中標津空港利用促進期成会要請活動

【11月30日】東京都

北方領土返還要求中央ア
ピール行動政府要請

【12月1日】東京都

北方領土返還要求中央アピール行動

【12月3日～5日】札幌市

北海道町村会理事会ほか

【12月6日】

標津町表彰式

【12月7日】中標津町

根室北部衛生組合議会定例会ほか

【12月10日】

標津町民祭り水・キラリ反省会ほか

【12月13日～14日】

第4回標津町議会定例会

<以上、主なもの>

火災報知機の適切な維持管理について

住宅用火災警報器は設置が義務化されてから10年以上が経過しました。住宅用火災警報器は10年で交換が推奨されています。電池切れまたは故障が原因で、警報音が鳴らないことがないように定期的に作動確認し、作動不良の場合は電池交換または警報機本体の交換をしましょう。

詳しくは、購入された家電量販店などにご相談ください。

ボタンを押す、またはひもを引いて作動確認をします。

●定期的に家族で火災時の警報音を確認しましょう。



— 標津消防署・予防係 —

「認知症サポーター養成講座」を開催します

認知症サポーターとは、認知症に関する正しい知識と理解を身につけた人のことで、自分のできる範囲で認知症の人を応援します。

講座では認知症の理解、声かけや対応の仕方を学びます。

認知症は誰もがなりうる病気です。ぜひご参加ください。

対象：町内に在住、在勤者

日時：1月31日(木) 13:15～15:45

講師：標津福祉会「陽だまり」

所長 福原 輝彦 氏

場所：保健福祉センターひまわり

申込先：地域包括支援センター ☎82-1588

締切：1月28日(月)

※受講者には「オレンジリング」と「ロバ隊長ストラップ」をお渡しします。

北方領土返還要求運動

「千島桜満開プロジェクト」に参加しませんか

根室振興局では、「千島桜満開プロジェクト」ホームページを11月1日から開設しています。

根室管内で撮影された写真や北方領土問題に向けたメッセージを送っていただくと、ホームページ上の日本地図に返還要求運動のシンボル「千島桜」が咲きます。

日本中に千島桜を咲かせて運動を後押しするとともに、管内の魅力を発信するものです。皆さまぜひご参加ください。

ホームページURL

<https://hokkaido-chishimazakura.jp/>

右記QRコードからもご覧いただけます。



— 北海道根室振興局北方領土対策課 —

戸籍の窓口から

(11月11日～12月10日届け出分)

ご結婚おめでとう！

木下 稔道さん・山本祐梨子さん (桜木町)

おくやみ申し上げます

馴山美代子さん (伊 茶 仁) 68歳

※ご家族の了承を得て掲載しています。

寄付・寄贈ありがとうございました

(11月11日～12月10日受納分)

●標津病院に——

○折手 光子さん

●社会福祉協議会に——

○山崎 勇さん ○馴山 好晴さん

○曙町内会さま

○標津さけ定置漁業部会役員一同さま

●はまなす苑に——

○林 裕子さん ○中條 幸子さん

○澤向 秀子さん ○山神 令子さん

○田中 茂治さん ○森田 幸夫さん

○吉田美穂子さん ○新井田実穂さん

○新井田志保子さん ○松井 典子さん

○田村ハル工さん

○JA女性部あやとりの会さま

●陽だまりに——

○齊藤 庄治さん

※ご本人・団体の了承を得て掲載しています。

ふるさと応援寄付金をいただき、ありがとうございました

高橋 道夫さん (江別市)

※ご本人の了承を得て掲載しています。

その他818件の寄付をいただいています。

寄付金はその目的を達成するために有効に活用させていただきます。

twitter

で情報発信中!

町では、ツイッターを通じて情報の発信を行っており、イベント情報など、防災行政無線の放送内容が随時更新されています。この公式アカウントは情報発信専用につき、返信などには行っていません。

URL https://twitter.com/shibetsu_town

募 集

自衛官を募集します

募集種目・対象者

陸上・海上・航空
自衛官候補生(男子)
18歳以上33歳未満

募集締切 2月20日(水)

試験会場・試験期日

釧路駐屯地 2月23日(土)
美幌駐屯地 2月23日(土)
帯広駐屯地 2月24日(日)

申込・問合先

自衛隊帯広地方協力本部
中標津地域事務所
☎0153-72-0120

相 談

1月の精神保健福祉 遠隔相談日程

中標津保健所では、毎月このころの問題でお悩みの方を対象とした、精神科医師によるテレビ電話での遠隔相談を開設しています。相談は完全予約制となります。

日 時

1月24日(木)
13時30分～16時30分

場 所

中標津保健所診察室

予約先

中標津保健所健康推進課
☎0153-72-2168

※保健師による相談は、随時受け付けています。

乳幼児健康相談日程



1月31日(木)

会場：ひまわり

12～13ヵ月 2歳	9時～10時
4ヵ月 6～7ヵ月 9～10ヵ月	13時30分 ～14時30分

問合先

保健福祉センターひまわり
☎82-1515

標津町耐震改修促進計画見直し(素案) についての意見募集

平成19年度に策定した「標津町耐震改修促進計画」の計画期間が終了したことから、計画の見直しを行っています。見直し後の新しい計画の素案について町のホームページに掲載し、広く町民皆さまの意見を募集します。

詳しくは町ホームページ

【<http://www.shibetsutown.jp/>】をご覧ください。

募集期間：平成31年1月7日(月)～31日(木)

問 合 先：建設水道課 建築・住宅担当(内線233)

今年で『標津町140年』を迎えます

本町は明治12年(1879年)に標津郡戸長役場が設置され、本格的な自治の第一歩が踏み出されてから今年で140年を迎えます。

記念すべき佳節を迎え、記念式典のほか、ささやかながら記念事業を計画しています。

詳細については、決まり次第お知らせいたします。

一開町140年記念事業推進室一

あけましておめでとうございます

今年も標津漁協製品を
よろしくお願い致します。

(標) 標津漁業協同組合 直売所

お問い合わせ TEL 0153-82-2035



持病や年齢で保険を諦めていませんか?

50才から80才の方なら

どなたでも加入できます。

医師の診査は不要です。長寿祝い金を年齢の節目毎に

損害保険トータルプランナー

遠藤損害保険事務所

代表 遠藤 幸男<標津町南3条西2丁目>

Tel:0153-82-3330

Mail:yukioend@mint.ocn.ne.jp



広報しべつへの広告掲載募集中!

対 象 町内の事業者および活動団体など
広告掲載料 ※1枠1回の単価

- ▷ 4,000円 【縦 45mm × 横 88mm】
- ▷ 8,000円 【縦 45mm × 横 179mm】
- ▷ 9,000円 【縦 95mm × 横 88mm】
- ▷ 17,000円 【縦 95mm × 横 179mm】

申 込 期 限 掲載希望月の前月の10日まで

問 合 先 総務課広報統計担当(内線221)

「まちづくり出前講座」をご利用ください!

町民の方が5人以上集まる機会であれば、町長が出向き、町政についての説明や質問にお答えする「まちづくり出前講座」を開設しています。

詳しい内容やお申し込みは総務課まで。

(事前の申し込みが必要です)

☆☆ 郷土(標津町)の活性化を 町民の力で ☆☆☆
まちが変わります。変えましょう!!

地元で買う 地元を使う
地元で食べる
「地産地消」の心で!!

生き生き標高郷土の標・地域で育てる
標津高校
標高の存続は町民みんなの願い!!

税 務

給与支払報告書など関係書類の提出を忘れずに

平成30年分の給与所得に関わる給与支払報告書および償却資産申告書などの提出先、期限は次のとおりです。

提出書類の提出先

- ◆給与支払報告書・総括票、償却資産申告書
→役場税務課
※給与支払報告書は、支払額の多少に関わらず全ての受給者分を提出する必要があります。
- ◆法定調書・合計表
→根室税務署
※給与支払報告書などの提出は、eLTAX(電子申告)の積極的な活用をお願いします。
eLTAXについて詳しくは下記URLをご覧ください。

【<http://www.eltax.jp/>】

提出期限 1月31日(木)

問 合 先

税務課(内線108・119)

【今月の納期一覧】

1月31日(木)

第8期国民健康保険税
第7期後期高齢者医療保険料

移住相談員が委嘱されました



本町へ移住した方や移住を考えている方への助言や相談を受けるなど、移住

後の生活や移住そのものに対するサポートを行うため、移住相談員として佐藤善藏さんを新たに委嘱しました。

—企画政策課—

雇 用

「通年雇用化意識啓発」セミナーを開催します

根室管内4町通年雇用促進協議会では、季節労働者の方を対象に以下のとおりセミナーを開催します(セミナー終了後、個別相談可)。

日 程

1月17日(木)
13時30分～15時30分

講 師

望月 英詞氏
(合同会社札幌エール 講師)

開催場所

中標津経済センター 2階

内 容

「どう変わる？
働く人の働き方改革！」

定 員 30人

※前日までに申し込み
※参加無料

問 合 先

根室管内4町通年雇用促進協議会
☎0153-72-6789

緊急通報

緊急通報は110番 相談電話は#9110に!

110番は、事件・事故などが発生した場合に警察へ緊急通報するための電話です。

電話する際は、慌てず落ち着いて正しく答え、警察が早く現場に到着できるよう、その場所の住所や付近の目印になる建物などを正しく伝えてください。また、乗車中に携帯電話で110番する場合は、必ず安全な場所に停車してから通報しましょう。

急を要しない相談などは、警察相談電話『#9110』または最寄りの警察署、駐在所へご連絡ください。

問 合 先

中標津警察署
☎0153-72-0110

スポーツ

1月のスポーツ

12日(土)、19日(土)

初心者スケート教室
[13時～ 川北リンク]
[15時～ 町営リンク]

14日(月)

スケート実技講習会
[9時～ 町営リンク]

15日(火)

体組成計からだチェックデー
[10時～、18時～ 総合体育館]

21日(月)、28日(月)

スポーツ体験教室
[16時～ 総合体育館]

26日(土)

第15回道東小中学生距離別スケート選手権大会
[9時～ 町営リンク]

27日(日)

第15回標津オープン卓球フェスティバル
[9時～ 総合体育館]

<以上、主な大会、教室など>

福 祉

町外への通院交通費を 助成します

町では、重度障がいや特定疾患(難病)、小児慢性特定疾病などで医療費受給証の交付を受けている方を対象に平成30年における町外の医療機関への通院に要した交通費の一部を助成しています。

また、上記対象者の通院に際し、1人の介護者または同行者の交通費も助成対象となります(医師が必要と認める証明書の提出が必要です)。

助成を希望される方は、申請が必要です。

詳しくは、下記問合先へご連絡ください(所得制限などの資格に要件があります)。

申請期限 2月22日(金)

問 合 先

保健福祉センターひまわり
社会福祉担当
☎82-1515(内線531)

北方領土に関する標語・キャッチコピー
平成30年度最優秀賞が決定しました
返還へ 世代を越えて つなぐ声

エリカちゃん



まちの声

388

実は歴史の町だった!標津

にしやま み き こ
西山美紀子さん (新川上町)
主婦



新年あけましておめでとございま

す。
昨年は、北海道命名150年とい
ことで、標津町でも、松浦武四郎北海
道命名150年記念アイヌ民族文化祭
が開催されました。この文化祭と翌日
の「武四郎の足跡を辿るなりきり探検
ツアー」に参加して、知っているよう
で全く知らなかったしべつの歴史を再

発見することができました。

武四郎が標津に2泊滞在していたと
か、ポー川に竪穴式住居は4,400
以上もあるとか、一万年前から途切れ
ることなく住み続けていたとか、毎日
通学通勤で通っていたあの道路のすぐ
横のタブ山にチャシ跡が4つもあつた
とか、えーっ、そうだったの!と、驚
きと感動の連続でした。私の中で標
津は歴史の町になりました。

ここ数年、アイヌ文化の美しさに魅
せられ、アイヌ刺繍の勉強をするよう
になり、なぜ標津にはアイヌ文化の暮
らしが途絶えてしまったのか、ずっと
疑問に感じていました。ポー川史跡自
然公園の小野学芸員さんの解説は大変
説得力あるもので、うんうんなるほど
と頷きっぱなしです。今では、博物
館や資料館に出かけるようになって、
すっかり、にわか歴史マニアになつて
しまいました。

読み聞かせサークルのよむよむ☆マ
マさん隊に参加しているのですが、昨
年は仲間が、アイヌ文化を紹介した絵
本を小学校で読んでくれました。にわ
か歴史マニアの私としては、絵本や刺
繍作品などを通して、標津の歴史やア
イヌ文様の美しさを、少しでも伝える
お手伝いができると良いなあと、考え
ているところです。

でもまだまだ勉強不足の身。まずは
まだ読んだことのないゴールデンカム
イの大人買いから新年スタートです。

次の「まちの声」は滝谷健吾さん(弥
栄町)です。

標津町民憲章

(昭和46年11月3日制定)

- 健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。
- 自然を愛し美しい郷土をつくりましょう。
- たがいに助け合い暖かい社会をつくりましょう。
- 心を豊かにし文化を高めましょう。
- 子どもの夢を育て平和な町をつくりましょう。

2月の運転免許更新時講習会

優良運転者で、更新手
続きを終了した方のみ受
講できます。

- 日時 2月5日(火)
13時30分～
- 場所 生涯学習センター
あすばる
- 問合先 住民生活課

人のうごき

■平成30年12月1日現在 (前月比)【前年同月比】

人口	5,277人(-2人)【-25人】
男	2,578人(-1人)【-30人】
女	2,700人(-1人)【 5人】
世帯数	2,330世帯(3世帯)【 -8世帯】

人口前月比の内訳

	増	減	比較
転入	13人	転出	10人
出生	0人	死亡	5人
その他	0人	その他	0人
計	13人	計	15人
			-2人

町内の交通事故

■平成30年11月1日～11月30日
(今年の累計)

人身事故	0件(1件)
負傷者	0件(0件)
死亡者	0件(1件)
物損事故	12件(109件)

編集のまで

▽新年あけましておめでとございます。

今年も無事に希望に満ちた新年を迎えることができました。

さてさて、私事ではありますが、2019年の目標は10kg:まずは5kg減量です。今年こそは何とか実現したいと。

▽朝の冷え込みで困ってしまつのが車のフロントガラスの霜。きちんとしておくとすまで出発できます。それにしても、側面のガラスはなんともないのに、どうして前ばかり真っ白になるんでしょうか。汚れの問題?

(K)